

水害特集

「そのとき」 のために 知っておこう

保存版

大阪は自然災害の少ない地域だと思いませんか？ 最近は大雨による被害が全国各地で発生しており、住吉区においても平成29年10月の台風21号の襲来により大和川の水位が危険水位まで上がったことから、「避難勧告」が発令されました。河川が氾濫するおそれのある場合は、早めに避難するなど、災害を回避するための適切な行動を取る必要があります。あなたや家族の大切な命を守るために、いざというときに備え、日頃から準備しておくことが重要です。

11 住み続けられるまちづくりを

住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

気候変動に具体的な対策を



令和3年6月号

保存されている方は、内容が更新されているため、本号に差し替えをお願いします。

大阪市が発令する避難情報を正しく理解しましょう!

令和4年5月から警戒レベルの基準水位が変更になっていますので、ご確認ください!!



※1：柏原観測基準点における水位です。
※2：避難先は、公的な避難場所に限りません。安全なところに住んでいる家族や親せき、知人宅への避難についても日ごろから相談しておきましょう。

避難所へ行くことだけが避難ではありません!!

水害から命を守るために、区民の皆さんの置かれた状況に応じて、あらかじめ避難方法を検討しておいてください。

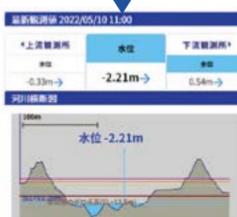


水位の確認はこちら

観測所情報や浸水ナビで情報収集しましょう!!



水位観測所情報



地点別浸水シミュレーション検索システム (浸水ナビ)



気象情報に加え、大和川の水位についても確認しましょう。また、地図上で地点を検索することで、地点別の浸水想定深や浸水シミュレーションを確認することができます。住吉区のホームページに各リンク先を掲載していますので、ご確認ください。

住吉区ホームページ

